

# グローバルCSR報告

## 琳得科（蘇州）科技有限公司

火災や溶剤漏洩など事故がいつ、どこで発生するか予測できません。あわてずに行動するためには、定期的な訓練が必要です。

中国消防日（毎年11月）に際して2022年11月、通報・連絡、初期消火、避難誘導、化学品漏洩対応、消防隊への情報提供などの対応訓練を行いました。訓練によりコミュニケーションを強化し、緊急対応能力を高めることができました。



総務・労務部  
裴庭榮  
(ペ・ティンロオン)



指定緊急避難場所に避難しているようす

## リンテック・ハノイ・ベトナム社

ベトナムの消防法改定に伴い当社における消防設備（スプリンクラー、排煙ダクト、防火壁）の工事をを行いました。

2022年3月に工事がスタートし、2023年4月には当局の最終監査も完了して認定書を受領することができました。これからも、従業員の安全を第一に生産活動を継続していきます。



セールスマネージャー  
小島 義敬  
(こじま よしひろ)



スプリンクラー用の消火水槽建設工事のようす

## リンテック・アドバンス・テクノロジーズ（台湾）社

環境配慮への意識を高めるため、2022年9月のSEMICON Taiwan 2022でお客様に環境関連の映像を見てもらい、アンケートに回答してもらいました。そして、2022年12月にお客様の願いが書かれたカードを吊るした木を植えるという活動を行いました。また植樹した木に水分を補給できるように、PETボトルを用いた方法を実施しました。



総務・人事部  
柯采君  
(カ・チャイジュン)



植樹活動のようす

## リンテック・コリア社

2022年11月に「愛のキムチ作り」ボランティア活動を行いました。有志の従業員が白菜250玉でキムチを作り、オンマウム会で準備した米500kgと共に地域支援センターを通じて地域一帯の一人暮らしの高齢者および一人親家庭に渡しました。

地域住民の方々にコロナ禍でも、冬を温かく過ごしていただきたいという心が込められた意味深い時間でした。



製造3課  
Park Sung-Kyu  
(パク・ソンギョ)



地域の方々に贈ったキムチ50箱と米500kg

## リンテック・スペシャリティィー・フィルムズ（韓国）社

当社では毎年、全従業員を対象に職場内いじめおよびセクハラ教育、障がい認識改善教育などのハラスメント教育を行っています。2022年度は社会問題になっている職場内いじめに関する教育を重点的に実施しました。



企画管理部 人事総務課  
Ji-Hun Lim  
(イム・ジフン)



講習中に撮影した写真

## リンテック・インドネシア社

2022年10月、当社近隣のムハマディヤ専門高校の生徒15名と教師2名を工場のSDGs周知活動に招待しました。新型コロナウイルス感染防止対策を実施しつつ、屋内でSDGsに関する簡単な講義、工場敷地内に設置したピオトープで環境に関するSDGs学習活動を行い、SDGs活動の大切さを実感してもらいました。



品質保証部  
Mohammad Revan Reisal Kosasih  
(モハマド・レファン・レイサル・コサシ)



ピオトープでの魚釣り体験のようす

## リンテック・インダストリーズ（マレーシア）社

2022年9月に、私が所属するTPC（教育訓練促進委員会）が企画したマングローブの植樹を、ペナン州の南スプラン・プライ地区で行いました。新型コロナウイルス感染防止のため、30人の社員が2組にわかれて参加し、2日間で計150本を植樹しました。



管理部 IT担当  
ANG POON CHYE  
(アン・プーンチャイ)



植樹場所に看板を設置

## リンテック・インダストリーズ（サラワク）社

2019年にSBC（サラワク生物多様性センター）と一緒にプランター作りを実施した際、同センターがボルネオ島の先住民が古くから使用している薬草（ハーブ）などを使用した抗がん剤、抗菌剤、消毒剤、洗剤などを研究・開発していることに興味を持ち、2022年10月にハーブの一種「アデノスマ」の苗床と一緒に植えました。



メンテナンスアシスタント  
Kevin Barnabas  
(ケヴィン・バーナバス)



ハーブ植え付けのようす

リンテックグループは、グローバル企業としての責任を果たすため国内外グループ各社においても地域に根ざしたCSR活動を推進しています。2022年度は前年度に続いてコロナ禍の影響を受け、各種イベントやさまざまな活動が制約を受けましたが、そのような中でも工夫して実施した活動をピックアップしてご紹介します。

WEB より詳しい情報はサステナビリティサイトへ

リンテック 国内外グループ会社のCSR活動

検索

### リンテック・シンガポール社

熟転写イングリポンの梱包作業を委託している支援団体Hearts@Work様より、長年にわたり、当社が同支援団体を通じて障がい者の方々に業務を提供していること、また、彼らが梱包作業を行うことで指先などの繊細な運動能力やチームワーク、協調性を磨き、将来仕事に就くための能力を高めることができましたとの感謝の手紙をいただきました。



人事部  
Cindy Soh  
(シンディ・ソウ)



Hearts@Workでの梱包作業のようす

### リンテック・タイランド社

2021年度および2022年度に行われた安全週間の活動の一つとして、当社で出た廃棄物を利用し、地域の小学校向けに家具や玩具を作製するコンテストを実施しました。

2021年度は、子供用の机や靴棚などの家具、2022年度は知育玩具を作製し、それらをチャチュンサオ県内にあるサケット80小学校に寄贈しました。



ISO担当  
Apakorn Pleansri  
(アパコン・プレンスリ)



家具を使用する小学生たち

### リンテックサービス株式会社

地域社会への貢献活動として周辺道路の清掃や除草を20年以上続けています。この活動を通して地域住民の方と接点を持つことにより、当社事務所に隣接しているごみ集積所の環境も良い状態を保つことができている。当社はこれを大切な活動と考えており、今後も継続していきます。



総務課  
大野 智昭  
(おおの ともあき)



周辺道路清掃のようす

### リンテックサインシステム株式会社

人材育成の一環として、コンプライアンス教育を隔月で開催しています。法令や倫理的な判断をするための考え方、日常業務での注意点を、テーマごとの資料を使用して従業員が持ち回りで講師を務め解説します。以前は集合した講習会形式で行っていましたが、現在はオンライン形式で開催しています。



プリンテック事業部  
千葉 義晴  
(ちば よしはる)



コンプライアンス教育のようす

### マディコ社

CSR委員会が主催して「アースデイコミュニティクリーンアップマディコ」と称し、全社を挙げて社屋周辺の清掃を行いました。VDI社や米国内のサービスセンター各地でも清掃を行い、在宅勤務の社員は、地域のアースデイ(地球の日)イベントに参加を促すなど積極的な取り組みを行い、CSR委員会メンバーおよび従業員参加のもと、各地で大量のごみを収集しました。



CSR委員会  
Aya Killgo  
(キルゴ・亜矢)



各地での清掃活動のようす

### VDI 社

全従業員参加の年次募金イベント「ジャンケン大会」を開催。NCAAバスケットボールの「マーチ・マッドネス」を模したトーナメント形式で、同部署の従業員がペアになった勝ち抜き戦方式を実施しました。今年は2位の従業員が、賞金をケンタッキー動物愛護団体に募金をする際に、その他従業員も募金し、当社もその合計額と同額を募金しました。



CSR委員会  
Toni Doughty  
(トニー・ドーティ)



募金イベント「ジャンケン大会」のようす

### マックタック・アメリカ社

ストウ本社では、500ポンドのプラスチックごみを回収しました。これらのごみは最終的に市内で使われるベンチにリサイクルされます。各サイトでは従業員に対し、各地で開催されるアースデイ(地球の日)イベントへの参加を奨励しており、土壌や河川を汚染する有害物質の収集などさまざまな活動が行われました。



サステナビリティマネージャー  
Christina Barajas  
(クリスティーナ・バラハス)



回収されたプラスチックごみの一部

### リンテック・オブ・アメリカ社

「ジュニア・アチーブメント」という団体では、子供たちが将来の準備ができるようなさまざまな活動を学校へ提供しており、今回息子の学校から講師ボランティアの依頼があり参加しました。当日は、当社の概要や製品、当社で働くことについて講義を行いました。この活動はノーベル平和賞に2回ノミネートされており、子供たちの将来に新しい視点を与えています。



カスタマーサービス  
Mary Snow  
(メアリー・スノウ)



講義中の子供たちのようす